Rookie Class

順位	No.	Women's Fitness	計	A	B	C
1	2	林真里名	3	1	1	1
2	3	落合果林	9	2	3	4
3	1	奥川典子	9	3	4	2
4	4	丸山日菜子	9	4	2	3
順位	No.	Men's Tanktop	計	A	B	C
1	5	松岡孝彰	3	1	1	1
2	8	朱一鳴	6	2	2	2
3	6	淺川翔太	9	3	3	3
4	7	松崎泰彦	12	4	4	4
順位	No.	Classic Physicue	計	A	B	C
1	10	水野克俊	3	1	1	1
2	9	古島洋将	6	2	2	2
順位	No.	Men's Physique A	計	A	B	C
1	13	水野克俊	3	1	1	1
2	12	井手庸介	6	2	2	2
3	6	淺川翔太	9	3	3	3
4	11	為我井慶一	12	4	4	4
順位	No.	Men's Physique B	計	A	B	C
1	15	Wang HanBang	3	1	1	1
2	5	松岡孝彰	7	2	3	2
3	8	朱一鳴	10	3	3	4
4	14	折田聡文	11	4	4	3
順位	No.	Bikini	計	A	B	C
1	17	林真里名	3	1	1	1
2	16	瀧本仁子	6	2	2	2
順位	No.	Bodybuilding	計	A	B	C
1	20	横田大地	3	1	1	1
2	18	松岡孝彰	7	3	2	2
3	19	今関陸斗	8	2	3	3
4	21	折田聡文	12	4	4	4

Junior Class

順位	No.	Women's Fitness	計	A	B	C
1	22	落合果林	3	1	1	1
2	23	丸山日菜子	6	2	2	2
順位	No.	Classic Physicue	計	A	B	C
1	100	小川貴史	3	1	1	1
2	9	古島洋将	6	2	2	2
順位	No.	Men's Physique	計	A	B	C
1	29	加藤拓海	3	1	1	1
2	25	横田大地	6	2	2	2
3	24	今関陸斗	11	3	5	3
4	26	古島洋将	14	4	6	4
5	27	小野寺慧吾	14	6	3	5
6	14	折田聡文	15	5	4	6
7	28	新井輝	21	7	7	7
順位	No.	Bikini	計	A	B	C
1	31	古川みらい	4	1	2	1
2	30	辻なつみ	5	2	1	2
順位	No.	Bodybuilding	計	A	B	C
1	21	折田聡文	3	1	1	1
順位	No.	Sports Model	計	A	B	C
1	100	小川貴史	3	1	1	1

Novice Class

順位	No.	Women's Fitness	計	A	B	C
1	32	瀧本仁子	3	1	1	1
2	33	加藤瑞稀	7	2	2	3
3	35	野口なつみ	8	3	3	2
4	34	松井絵美子	12	4	4	4
順位	No.	Men's Tanktop	計	A	B	C
1	37	鈴木忍	4	1	1	2
2	13	水野克俊	5	2	2	1
3	6	淺川翔太	9	3	3	3
4	7	松崎泰彦	12	4	4	4
5	36	吉岡洋	15	5	5	5
順位	No.	Classic Physicue	計	A	B	C
1	38	大浦拓海	3	1	1	1
2	39	マヘーシュ・クマラ	6	2	2	2
3	41	鈴木泰志	9	3	3	3
4	40	新谷昌平	12	4	4	4
順位	No.	Men's Physique A	計	A	B	C
1	42	中田淳大	3	1	1	1
2	13	水野克俊	6	2	2	2
3	40	新谷昌平	10	4	3	3
4	6	淺川翔太	13	3	5	5
5	11	為我井慶一	13	5	4	4
順位	No.	Men's Physique B	計	A	B	C
1	15	Wang HanBang	3	1	1	1
2	37	鈴木忍	6	2	2	2
3	27	小野寺慧吾	9	3	3	3
4	43	吉澤俊明	12	4	4	4
5	44	井上陽介	15	5	5	5
順位	No.	Bikini	計	A	B	C
1	31	古川みらい	3	1	1	1
2	16	瀧本仁子	6	2	2	2
順位	No.	Bodybuilding	計	A	B	C
1	46	マヘーシュ・クマラ	4	1	1	2
2	47	鈴木泰志	8	2	2	4
3	45	大畑勇真	9	4	2	3
4	86	Qamar Bradford	10	3	3	4

Open Class

順位	No.	Women's Fitness	計	A	B	C
1	48	江畑美里	3	1	1	1
2	49	金坂淳子	6	2	2	2
順位	No.	Extreme Tanktop	計	A	B	C
1	52	松尾賢太郎	3	1	1	1
2	50	鈴木悠雅	7	2	2	3
3	51	須田勇介	9	3	4	2
4	6	淺川翔太	11	4	3	4
順位	No.	Classic Physicue A	計	A	B	C
1	38	大浦拓海	4	1	2	1
2	57	衣川航平	5	2	1	2
3	56	鈴木拓海	11	3	3	5
4	55	鈴木悠雅	13	5	5	3
5	54	永野幸志朗	14	6	4	4
6	53	池田和真	16	4	6	6
順位	No.	Classic Physicue B	計	A	B	C
1	58	Terazono Hikaru	6	3	2	1
2	59	CUTINHO MELWYN JOY	7	2	3	2
3	61	炭谷晃平	8	1	4	3
4	62	Ravina Franco	10	4	1	5
5	60	カーマイケルリー	14	5	5	4
順位	No.	Men's Physique A	計	A	B	C
1	64	坂本俊太	3	1	1	1
2	37	鈴木忍	6	2	2	2
3	40	新谷昌平	10	4	3	3
4	63	池田和真	12	3	4	5
5	6	淺川翔太	14	5	5	4
順位	No.	Men's Physique B	計	A	B	C
1	66	彭康嘉	3	1	1	1
2	65	西村駿也	6	2	2	2
3	67	衣川航平	10	4	3	3
4	50	鈴木悠雅	11	3	4	4

順位	No.	Bikini	計	A	B	C
1	71	太田千秋	3	1	1	2
2	72	半澤晴奈	6	2	5	1
3	68	高篠利佳	8	3	2	3
4	30	辻なつみ	8	4	3	5
5	69	佐藤雛子	10	5	4	6
6	70	葩島めぐみ	10	6	6	4
順位	No.	Women's Bodybuilding	計	A	B	C
1	69	佐藤雛子	3	1	1	1
2	73	榎戸博子	6	2	2	2
3	72	半澤晴奈	9	3	3	3
順位	No.	Bodybuilding Middle	計	A	B	C
1	77	小川幹人	4	2	1	1
2	74	大浦拓海	5	1	2	2
3	76	森優明	9	3	3	3
4	75	永野幸志朗	13	4	4	5
5	78	鈴木拓海	14	5	5	4
順位	No.	Bodybuilding Light Heavy	計	A	B	C
1	79	衣川航平	5	1	3	1
2	81	CUTINHO MELWYN JOY	6	3	1	2
3	80	Terazono Hikaru	7	2	2	3
4	82	カーマイケルリー	13	4	5	4
5	83	Masafumi Ishihara	14	5	4	5
順位	No.	Bodybuilding Heavy	計	A	B	C
1	87	Ravina Franco	4	1	2	1
2	85	炭谷晃平	5	2	1	2
3	84	川村武	9	3	3	3
4	86	Qamar Bradford	12	4	4	4

採点方法

1.順位の記録: 各ジャッジは、審査したカテゴリーの全選手に対し、自身の評価に基づいて1位、2位、3位…と順位を付け、スコアシートに記入します。
2.集計: 集計係が全ジャッジのスコアシートを回収し、選手ごとに付けられた順位の数字をすべて合計します。
3.最終順位の決定: 順位の合計値が最も小さい選手が1位となります。以降、合計値の小さい順に1位、2位、3位...と最終的な順位が決定されます。
同点の場合はクラスごとにあらかじめスコア記入用シート上にランダムに設定されている「優先ジャッジ（白抜き）」の判定を基準として順位を決定します。
※優先ジャッジは、当日配布するスコアシートおよびジャッジの座席配置に基づきランダムに決定されます。

審査基準について

本大会における審査は、以下の理念および注意事項を基盤とし、多角的な観点から実施いたします。単一の価値観に偏ることなく、
選手各位の努力と表現を尊重し、公平かつ総合的に評価することを目的としています。
観点①：ステージプレゼンス・全体的印象 (Stage Presence & Overall Impression)
ステージに立った際の自信や表情、観客および審査員への訴求力を評価します。努力の過程を示し、舞台に立つ喜びを全身で表現しているかを重視します。
外見のみならず、雰囲気や人柄から伝わるポジティブなエネルギーも総合的に評価いたします。
観点②：ポージング (Posing)
ポージングの完成度に加え、自身の身体の強みを理解し、それを効果的に表現できているかを評価します。技術的な精度だけでなく、自信や工夫が見られるか、
観客に伝わる演出となっているかも重要な要素です。前向きな姿勢を重視して評価いたします。
観点③：筋肉量 (Muscularity)・バランス (Balance)
全身の筋肉が骨格に対して均整が取れているかを評価します。発達の偏りが少なく、全体として調和が見られることを重視します。完璧な仕上がりに限らず、
肩や背中など特定部位で鍛錬の成果が明確に示されている場合も積極的に評価いたします。
観点④：コンディション (Conditioning)
皮下脂肪の状態や筋肉の輪郭の明確さを評価対象とします。極端な脱水などステージングに影響を感じるような不自然な仕上げは必須条件ではありません。
大会の理念に基づき、ストイックな仕上がりを目指す選手も、健康的な体づくりを重視する選手も、それぞれのベストを発揮できる範囲で評価いたします。
総合評価について
上記の観点は優先順位を示すものではなく、各審査員が総合的に判断を行う際の基準となります。
審査員はこれら複数の視点を統合的に捉え、それぞれの経験・感性に基づいて総合評価を記載いたします。